

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人 国際農林水産業研究センター	
案件番号	1	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	研究委託契約(交付金プロジェクト) ギニアヤムの全ゲノム配列の解読およびゲノムの比較解析	
契約締結日	平成24年5月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	公益財団法人岩手生物工学研究センター	
入札経緯及び結果	平成24年3月27日 企画競争の公募公告	
	平成24年4月18日 応募×切 平成24年5月17日 契約予定先の決定	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
仕様書の見直し等		委託研究の目的及び内容が応募者に分かり易いものとなるよう、仕様書を精査した。
業務等準備期間の十分な確保		要員配置等に支障がない期間を確保した。
公告期間の見直し		引き続き、公告期間を休日を除き10日以上確保した。 (平成23年度:14日、平成24年度:17日)
公告周知方法の改善		平成23年度に引き続き、(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載した。
電子入札システムの導入	×	現在検討中
業者等からの聴き取り	×	平成24年度は、契約相手方以外に関係資料の受領者がいなかったため聴き取ることができなかったが、今後は同種の業者等から聴き取りを行っていきたい。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
平成23年度から、(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載している。また、研究委託契約の研究内容は、委託研究審査委員会等の所内委員会で議論され、研究課題を決定するところであるが、その時期がJIRCASニュースの発行時期と合わず、掲載することができなかった。引き続き、広く情報を公開する方法を検討し、改善を図ってまいりたい。		
契約監視委員会のコメント		
JIRCASが担っている研究内容の広報に努められたい。また、業者等からの聴き取りの取り組みについては、同種の業者等から参入できなかった理由等に関するアンケートを徴取されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
JIRCASが担っている研究内容の広報については、ホームページ等のさらなる充実を図ってまいりたい。また、研究委託契約の企画競争等の募集案内については、JIRCASニュース等の紙面を活用すること及び(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載する等、広く情報を公開するよう努めてまいりたい。また、業者等からの聴き取りについての取り組みでは、同種の業者等からアンケートを徴取することとし、アンケートの内容及び同種の業者の選定に当たっては、課題担当者の意見等を踏まえて実施してまいりたい。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
鈴木委員、高橋委員、中川委員、北條委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人 国際農林水産業研究センター	
案件番号	2	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	研究委託契約(交付金プロジェクト) ヤマイモの澱粉特性の種・品種間差の分析および利用技術の開発	
契約締結日	平成24年5月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所	
入札経緯及び結果	平成24年3月27日 企画競争の公募公告 平成24年4月18日 応募×切 平成24年5月17日 契約予定先の決定	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
仕様書の見直し等		委託研究の目的及び内容が応募者に分かり易いものとなるよう、仕様書を精査した。
業務等準備期間の十分な確保		要員配置等に支障がない期間を確保した。
公告期間の見直し		引き続き、公告期間を休日を除き10日以上確保した。 (平成23年度:14日、平成24年度:17日)
公告周知方法の改善		平成23年度に引き続き、(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載した。
電子入札システムの導入	×	現在検討中
業者等からの聴き取り	×	平成24年度は、契約相手方以外に関係資料の受領者がいなかったため聴き取ることができなかったが、今後は同種の業者等から聴き取りを行っていきたい。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
平成23年度から、(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載している。また、研究委託契約の研究内容は、委託研究審査委員会等の所内委員会で議論され、研究課題を決定するところであるが、その時期がJIRCASニュースの発行時期と合わず、掲載することができなかった。引き続き、広く情報を公開する方法を検討し、改善を図ってまいりたい。		
契約監視委員会のコメント		
JIRCASが担っている研究内容の広報に努められたい。また、業者等からの聴き取りの取り組みについては、同種の業者等から参入できなかった理由等に関するアンケートを徴取されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
JIRCASが担っている研究内容の広報については、ホームページ等のさらなる充実を図ってまいりたい。また、研究委託契約の企画競争等の募集案内については、JIRCASニュース等の紙面を活用すること及び(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載する等、広く情報を公開するよう努めてまいりたい。また、業者等からの聴き取りについての取り組みでは、同種の業者等からアンケートを徴取することとし、アンケートの内容及び同種の業者の選定に当たっては、課題担当者の意見等を踏まえて実施してまいりたい。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
鈴木委員、高橋委員、中川委員、北條委員		

(注)1.「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2.「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3.本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人 国際農林水産業研究センター	
案件番号	3	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	研究委託契約(交付金プロジェクト) 形質転換による病害抵抗性遺伝子及び耐塩性遺伝子のダイズへの導入	
契約締結日	平成24年5月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	国立大学法人北海道大学	
入札経緯及び結果	平成24年3月27日 企画競争の公募公告	
	平成24年4月18日 応募〆切 平成24年5月17日 契約予定先の決定	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
仕様書の見直し等		委託研究の目的及び内容が応募者に分かり易いものとなるよう、仕様書を精査した。
業務等準備期間の十分な確保		要員配置等に支障がない期間を確保した。
公告期間の見直し		引き続き、公告期間を休日を除き10日以上確保した。 (平成23年度:14日、平成24年度:17日)
公告周知方法の改善		平成23年度に引き続き、(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載した。
電子入札システムの導入	×	現在検討中
業者等からの聴き取り	×	平成24年度は、契約相手方以外に関係資料の受領者がいなかったため聴き取ることができなかったが、今後は同種の業者等から聴き取りを行っていきたい。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
平成23年度から、(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載している。また、研究委託契約の研究内容は、委託研究審査委員会等の所内委員会で議論され、研究課題を決定するところであるが、その時期がJIRCASニュースの発行時期と合わず、掲載することができなかった。引き続き、広く情報を公開する方法を検討し、改善を図ってまいりたい。		
契約監視委員会のコメント		
JIRCASが担っている研究内容の広報に努められたい。また、業者等からの聴き取りの取り組みについては、同種の業者等から参入できなかった理由等に関するアンケートを徴取されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
JIRCASが担っている研究内容の広報については、ホームページ等のさらなる充実を図ってまいりたい。また、研究委託契約の企画競争等の募集案内については、JIRCASニュース等の紙面を活用すること及び(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載する等、広く情報を公開するよう努めてまいりたい。また、業者等からの聴き取りについての取り組みでは、同種の業者等からアンケートを徴取することとし、アンケートの内容及び同種の業者の選定に当たっては、課題担当者の意見等を踏まえて実施してまいりたい。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
鈴木委員、高橋委員、中川委員、北條委員		

(注)1.「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2.「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3.本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人 国際農林水産業研究センター	
案件番号	4	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	研究委託契約(交付金プロジェクト) 国際標準判別いもち病菌菌系の特性評価	
契約締結日	平成24年5月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	独立行政法人農業生物資源研究所	
入札経緯及び結果	平成24年3月27日 企画競争の公募公告	
	平成24年4月18日 応募〆切	
	平成24年5月17日 契約予定先の決定	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
仕様書の見直し等		委託研究の目的及び内容が応募者に分かり易いものとなるよう、仕様書を精査した。
業務等準備期間の十分な確保		要員配置等に支障がない期間を確保した。
公告期間の見直し		引き続き、公告期間を休日を除き10日以上確保した。 (平成23年度:14日、平成24年度:17日)
公告周知方法の改善		平成23年度に引き続き、(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載した。
電子入札システムの導入	×	現在検討中
業者等からの聴き取り	×	平成24年度は、契約相手方以外に関係資料の受領者がいなかったため聴き取ることができなかったが、今後は同種の業者等から聴き取りを行っていきたい。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
平成23年度から、(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載している。また、研究委託契約の研究内容は、委託研究審査委員会等の所内委員会で議論され、研究課題を決定するところであるが、その時期がJIRCASニュースの発行時期と合わず、掲載することができなかった。引き続き、広く情報を公開する方法を検討し、改善を図ってまいりたい。		
契約監視委員会のコメント		
JIRCASが担っている研究内容の広報に努められたい。また、業者等からの聴き取りの取り組みについては、同種の業者等から参入できなかった理由等に関するアンケートを徴取されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
JIRCASが担っている研究内容の広報については、ホームページ等のさらなる充実を図ってまいりたい。また、研究委託契約の企画競争等の募集案内については、JIRCASニュース等の紙面を活用すること及び(独)科学技術振興機構産学官連携支援データベースに掲載する等、広く情報を公開するよう努めてまいりたい。また、業者等からの聴き取りについての取り組みでは、同種の業者等からアンケートを徴取することとし、アンケートの内容及び同種の業者の選定に当たっては、課題担当者の意見等を踏まえて実施してまいりたい。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
鈴木委員、高橋委員、中川委員、北條委員		

(注)1.「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2.「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3.本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。